



# 1. 首都圏の交通の問題

慢性的な渋滞

渋滞や交通集中に伴う環境問題

生活道路での交通事故



# 慢性的な渋滞

東京圏の高速道路では、慢性的な渋滞が発生しています。

## 高速道路の交通量



資料：平成11年度道路交通センサス

## 高速道路の混雑時旅行速度



資料：平成11年度道路交通センサス

混雑時旅行速度：平日における朝または夕方のラッシュ時間帯の中で最も混雑している時間帯の走行速度

# 慢性的な渋滞

環八、環七をはじめとする一般道路でも慢性的な渋滞が発生しています。環八では、混雑時の旅行速度が 10 km/h 以下の区間もあり、日常的に用賀から大泉まで 時間以上もかかっています。

交通量



資料 :平成 11年度道路交通センサス

混雑時旅行速度



資料 :平成 11年度道路交通センサス

## 環七・環八の渋滞損失



← → 算定対象区間 (目白通り~一般国道 246号)

**環七 : 510万時間 / 年 (約10km)**  
(51万時間 / 年 km)

**環八 : 784万時間 / 年 (約14km)**  
(56万時間 / 年 km)

(全国平均2万h/年 km、東京都平均14万h/年 km)

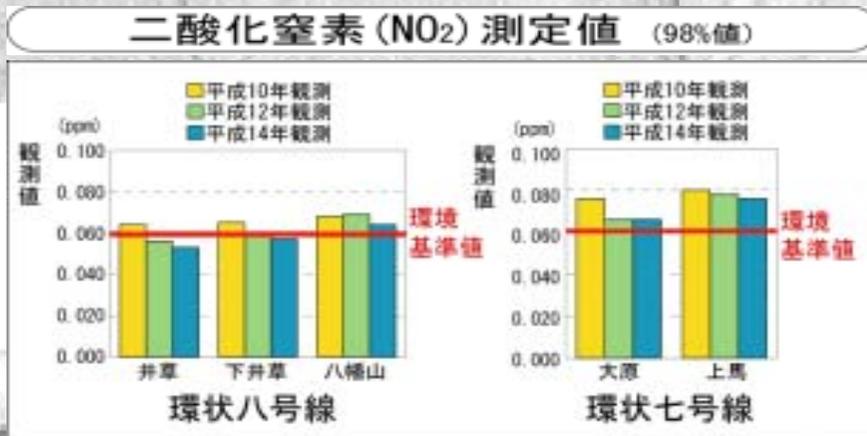
渋滞損失時間は、平成11年度道路交通センサスデータを基に算出。

渋滞損失 = (渋滞時の旅行時間 - 通常の旅行時間) × 利用者数

# 渋滞や交通集中に伴う環境問題

都市部における大気汚染は、依然として厳しい状況にあります。

## 首都圏の大気環境基準の達成状況



資料 :平成 15年版日本の大気汚染状況

浮遊粒子状物質 (SPM) の達成状況については、1 時間値の 1 日平均値 (2% 除外値) 及び 1 時間値を環境基準値と比較して評価。

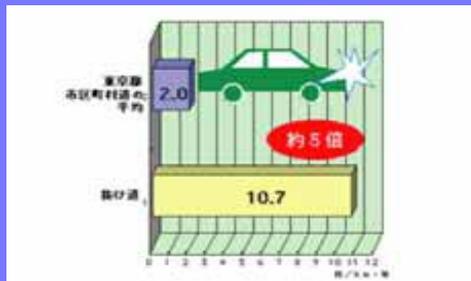
資料 :東京都環境局

# 生活道路での交通事故

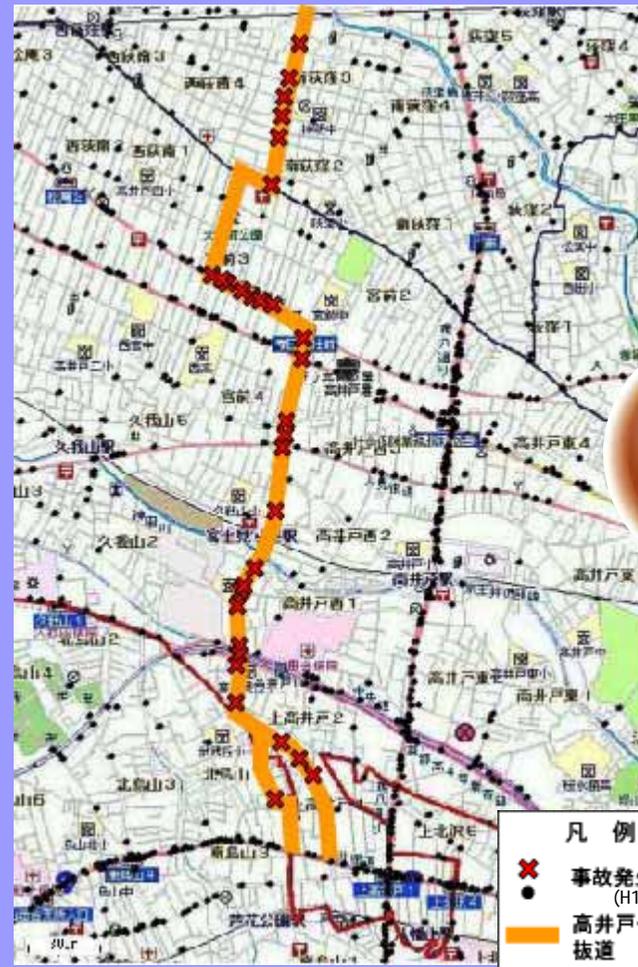
環状七号線、環状八号線などの渋滞を避けて生活道路に進入する通過交通が交通事故増加の一因と考えられます。



高井戸付近の抜け道と考えられる道路における交通事故発生状況



資料：交通事故統計年報(H12)、杉並区資料(H12)



渋滞する環7・環8を避ける

通り抜け自動車が入る

生活道路で交通事故が多発

資料：「交通事故発生マップ」(警察庁、国土交通省)